

英語を楽しく

☆ must と have to のちがい

基本的にはほぼ同じ意味 「～しなければならない」

- ❶ You must study hard.は、「勉強をしなければいけません。」と言った人の
 - ・ 主観的ないらいらした気持ちが入り、勉強しなければ後で自分が困るのだから「勉強しなさい。」といった強制の気持ちが入る。
 - ❷ You have to study hard.は、話し手の気持ちではなく、この場合は、
 - ・ 学生の本文として have  100 点
 - ・ 成績がさがってきてているから 70 点
 - ・ と事実を見て言っている。 68 点
- 更に例をあげると
- ❸ You must pay 200 dollars in taxes. 
- 「税金として 200 ドル払わなければならない。」には、言う人の
(税金を払わなければ・君は後で困ったことになるぞ。) といった気持ちが隠れている。
- それに引き換え、
- ❹ You have to pay 200 dollars in taxes. には、言う人の(人として当然の義務、君自身のためにも払った方がいいね。)と相手のためを思って言っています。

must と have to も「～しなければならない」といった表面的な意味は同じでも中身が異なりますね。

付け加え

ア) must は 「絶対に・・・だ」という意味を持つ。

「～にちがいない」とか「しなければならない」の意味の他に

こんな使い方もあります。例えば、キャンプに行く用意をしていて、

A flash-light is a must. と言えば、

「懐中電灯は、絶対に必要だね。」という意味になります。

イ) have to の to はもともと「～する方向を持つ」ということで、

have to pay 220 dollars なら、200 ドル払う方向を持ちなさい。つまり、200 ドル払うようにしなさい、と言った意味になります。

